

保健師のすこやか日誌



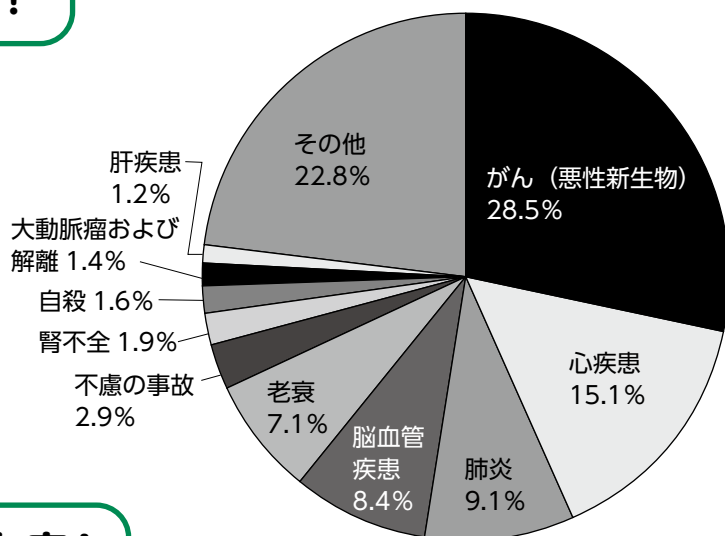
「がん検診」を受けよう

がんは死亡原因のトップです！

多くのがん（大腸がん、胃がん、肺がん）は、40歳代から増加し始めます。また、乳がん・子宮頸がんは、20・30歳代から増加し始め、40～50歳代でピークをむかえます。

現在、がんによる死亡者数は、日本人の死因の第1位となっています。また、2人に1人が生涯において1度はがんにかかるであろうと推計されており、誰でもがんになる可能性があるといえます。

主な死因別死亡数の割合（平成28年）



がん検診で早期発見・早期治療！



がんは、早期の段階では痛みなどの自覚症状がありません。「自分は健康だから大丈夫！」その油断こそ大敵です。

医療の進歩により、がんは早期の段階で発見できれば多くは治る病気になってきています。

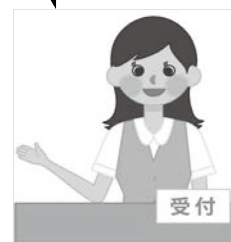
自覚症状のない元気なうちから、定期的にごがん検診を受けましょう。

がん検診に行こう！

岩倉市では、6つのがん検診（大腸がん、胃がん、肺がん、子宮頸がん、乳がん、前立腺がん）を行っています。いずれも日本人がかかる確率の高いがんです。

がん検診を職場等で受診する機会がない人は、岩倉市が実施する検診を受けることができます。詳しくは「岩倉市けん診ガイド」をご覧ください。

申し込み受付は
4月15日(日)から順次開始します！



健康課健康支援グループ（保健センター内☎37-3511）